

2025年度 東京都立大学大学院

人文科学研究科 入学試験

(2月入試)

教室名(分野名)	フランス文学 教室
課程	博士後期課程
試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般学生 <input type="checkbox"/> 外国人特別学生(留学生)
試験科目名	言語科目
出題の意図	言語科目は、フランス語2題と英語1題で構成される。出題の意図は、博士前期課程での学習を積み重ねて、標準修業年度内に修士論文を提出するための前提条件を満たしているかどうかを問うものである。具体的には、フランス語と英語で書かれた文学と哲学のジャンルの文章を正確に読解する能力、その翻訳文を日本語で適切に表現する能力が判断される。

※公開している入試問題について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

## フランス語

1. 以下の文章を日本語に訳しなさい。(40 点)

問題本文は著作権上、ホームページに掲載  
することができません。出典を参考にする  
か、東京都立大学南大沢キャンパス人文社  
会学部教務係の窓口で閲覧してください。

(Gustave Flaubert, *L'Éducation sentimentale*, éd. Charpentier, 1891, p. 513.)

## 英 語

以下の文章を日本語に訳しなさい。(40 点)

問題本文は著作権上、ホームページに掲載  
することができません。出典を参考にする  
か、東京都立大学南大沢キャンパス人文社  
会学部教務係の窓口で閲覧してください。

- Gordon D. Kaufman, *In Face of Mystery*, Harvard University Press, 1993, p. 60.

# 2025年度 東京都立大学大学院

## 人文科学研究科 入学試験

(2月入試)

教室名(分野名)	フランス文学 教室
課程	博士後期課程
試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般学生 <input type="checkbox"/> 外国人特別学生(留学生)
試験科目名	専門知識
出題の意図	専門知識は、フランスの文化と教養に関する問題2題、問題設定と論述に関する問題1題から構成される。出題の意図は、博士前期課程での学習を積み重ねて、標準修業年度内に修士論文を提出するための前提条件を満たしているかどうかを問うものである。具体的には、1) フランスの文化と教養に関する主題について論述する能力、2) 10の小テーマから3つを選択して説明する知識力、3) フランス語の引用文から自分なりの問題設定と論述をおこなう能力が判断される。

※公開している入試問題について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

## 専 門 知 識

### I. フランスの文化と教養に関する以下の問いに答えなさい (20点)

- (1) 好きなフランスの絵画作品をひとつ選び、紹介しなさい。
- (2) フランスの思想のなかで、歴史的な論争をひとつ選び、紹介しなさい。

### II. 以下から5つのテーマを選び、それについて知っていることを書きなさい。(30点)

- |               |   |
|---------------|---|
| 1. フランスの植民地主義 | 6. レヴィ=ストロース                                      |
| 2. モリエール      | 7. フランスのキリスト教                                     |
| 3. ガストロノミー    | 8. ジャン=リュック・ゴダール                                  |
| 4. 啓蒙思想       | 9. パリ・コムューン                                       |
| 5. アルベール・カミュ  | 10. PACS (Pacte Civil de Solidarité : 民事連<br>帯契約) |

### III. 以下の引用を踏まえて問題設定を行い、その問題について論じなさい。(50点)

Les philosophes n'ont fait qu'interpréter le monde de différentes manières,  
ce qui importe, c'est de le transformer.

- Karl Marx, *Thèses sur Feuerbach*, XI, 1845.